

刈谷駅周辺エリアプラットフォーム
設立総会

(配布資料)

令和7年12月16日(火)

■ 本日のプログラム

14:30～ 【第1部】 まちづくりフォーラム

- 1)開会
- 2)本日のプログラムについて
- 3)これまでのふりかえり
- 4)ゲストスピーカーによるミニ講演
- 5)まちづくりトークセッション

16:10～

休憩

16:20～ 【第2部】 エリアプラットフォーム設立総会

- 1)開会
- 2)設立宣言
- 3)設立概要説明
- 4)記念写真撮影
- 5)連絡事項・閉会挨拶

17:00 終了

アンケートにご協力をお願いします！

本日の設立総会に関して参加者の皆様を対象にアンケートを実施しております。ご協力の程、宜しくお願い致します。



※二次元バーコードからアクセスをお願いします。

事務局からのお願い

当日は記録および広報活動のため、会場内にて写真・動画撮影を行います。撮影した写真や映像は、事務局による記録、ウェブサイト、広報資料等に使用させていただく場合がございます。個人が特定される形での掲載を希望されない方は、事前に事務局スタッフまでお知らせください。

これまでのふりかえり

昨年度までのふりかえり

昨年度は、デザインワークショップを開催し、地域住民や企業・団体が参画しエリアプラットフォーム設立に向けた機運醸成を図ってきました。



第1回 まちなかデザインワークショップ

令和
6年度

第2回 まちなかデザインワークショップ

第3回 まちなかデザインワークショップ



9/30(火)

第1回 (仮称)刈谷駅周辺エリアプラットフォーム全体会

10/30(木)

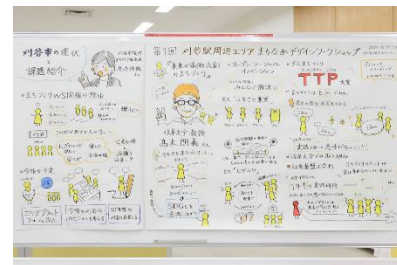
第2回 (仮称)刈谷駅周辺エリアプラットフォーム全体会



**第3回 刈谷駅周辺エリアプラットフォーム全体会
(設立総会)**

今年度のふりかえり

今年度は、エリアプラットフォーム設立に向けた準備会を開催し、設立に向けた必要性について議論を重ねてきました。



令和
7年度

第1回 全体会のふりかえり

第1回 全体会の内容

- 第1回全体会では、「これまでのまちづくりの経緯」及び「エリアプラットフォームについて」説明を行いました。
- リレートークでは、各団体・企業の代表の方に「まちづくりへの意識」や「エリアプラットフォームに期待すること」についてお話していただきました。
- 学識者の先生より総括及びアドバイスをいただきました。



第1回(仮称)刈谷駅周辺エリアプラットフォーム全体会の様子

自分の知らない所で
刈谷を支えている
方がいると
気づきが得れた

団結して
結束を強く
したい。



まちづくりへの意識
APに期待すること



アクションする
ことでチームになる
ということを実感した。

得意を活かして
まちづくりに
繋げていきたい。

■ 第1回 全体会のふりかえり

リレートーク・ひとことアンケートのまちづくりに関するキーワード整理

キーワード	意見内容		
にぎわい	<ul style="list-style-type: none"> ・ カリアンナイトの内容更新 ・ にぎわいの創出 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 昼の集客が課題 ・ 昼も夜も楽しいまちが良い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅利用者の増加につなげる ・ 店が率先して参加するまちづくり
居場所	<ul style="list-style-type: none"> ・ ほっとする場所がない ・ 学生も利用しやすい場づくりが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 室内イベントスペースが無い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 滞留できるスペースの不足
環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ ゴミが落ちている 		
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ・ 客引き行為がある ・ 駅前が怖い 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安心して暮らせるまち ・ まちのパトロール 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 防災意識を高めるべき ・ 犯罪件数の増加
福祉	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者支援の機運醸成 ・ 障がい者のまちづくりへの参画 	<ul style="list-style-type: none"> ・ バリアフリー化 ・ 店舗等の段差の解消 	
移動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅からの歩行者が多い ・ 交通渋滞がある 		
つながり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な団体と協力したい ・ 後継者不足 ・ 情報の発信が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民との関わり ・ 産官学民による方向性の共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 歩調を合わせたまちづくり ・ 若者の力、若者の動員 ・ 学生発信の活動展開

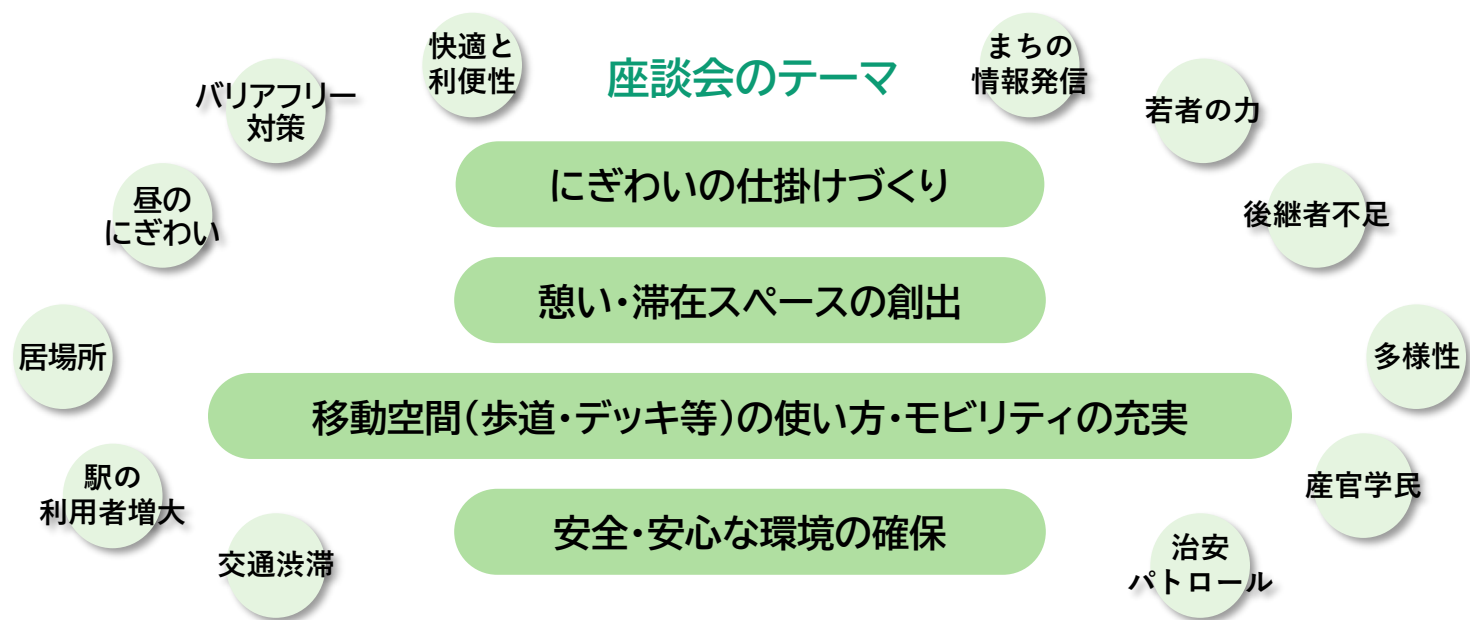
第2回 全体会のふりかえり

第2回 全体会の内容

- 第2回全体会では、第1回全体会のふりかえりを行い、リレートークで出た意見の共有を行いました。
- 各々が、**貢献できることや関心があることを共有**しつつ、**具体的なアクションを始めるための仲間探し**を目的に座談会を行いました。
- 学識者の先生より総括をいただきました。



第2回(仮称)刈谷駅周辺エリアプラットフォーム全体会



第2回 全体会のふりかえり

座談会のふりかえり

にぎわいの仕掛けづくり

店舗も含め、まちなかにアートがある場があり、回遊できると良いと意見がありました。また、ターゲット層を絞り、情報を発信することで、集客力を高め、にぎわいを生むことができるのではないかと意見がありました。その他に、無駄がないのは面白くないという意見がありました。



街中にアートをちりばめる

コンテンツをまとめ意味をもたせる

ターゲットを考える

情報発信も力を入れていきたい

SNSを上手く使いこなす

無駄がないのは面白くない

憩い・滞在スペースの創出

前半のグループでは、滞在スペースや面白い場所が点在し、みんなが使える場が広がっていくと良いのではないかと議論をしました。

後半のグループでは、ゆっくりできる場がないという意見が多く、駅前に自由に使える芝生広場があると人が集まるという議論をしました。



フラットに入れる場が少ない

多人数で集まれる場がない

子どもが走れる芝生広場

ゆっくり話して滞在できるカフェ

だらだら過ごせて話せる場所

使いやすい広場

第2回 全体会のふりかえり

座談会のふりかえり

移動空間の使い方・モビリティの充実

刈谷駅周辺は、デッキの整備で歩きやすくなった一方、自動車と歩行者が交錯する場所の危険性が話題に上がりました。また、企業バスや次世代モビリティの活用を望む声のほか、歩いて楽しい仕掛けの導入や、デッキの延伸やデッキを活用したイベント開催を期待する意見もありました。



デッキにより
歩きやすくなった

子どもと車の
接触が危険

バス・車が横断
歩道で止まること
による渋滞発生

駅と大学が遠く
バスの本数が
少ないため
利用しづらい

刈谷ならではの
次世代モビリティ

点と点が
繋がっていない

安全・安心な環境の確保

前半のグループでは、課題の整理を行い、安心して歩けるまちづくり、まちの人との情報交換、リスクへの対応が必要という意見がありました。

後半のグループでは、まちの様々な情報の発信や「滞在する人を増やすことが課題の解決に繋がるのではないか」という意見がありました。



安心して
歩けるまち

警察とまちが
一体となって
まちを守る

いかに滞在し
てもらおうか

障がいのある方
でも安心して
入れるお店

まちの人との
情報交換

こども110番
登録が少ない

4) ゲストスピーカーによるミニ講演

■ ゲストスピーカーによるミニ講演

ゲスト講演

西 美有紀 氏

(一般社団法人草薙カルテッド)

静岡県静岡市の草薙駅周辺において、交流スペースの運営、イベント開催、コミュニティの運営等、様々な関係者と共に力を合わせて、まちづくりに取り組まれています。



5) トークセッション

■ トークセッション

モデレーター

秀島 栄三 氏 (名古屋工業大学)

登壇者

登壇者(ゲストスピーカー)

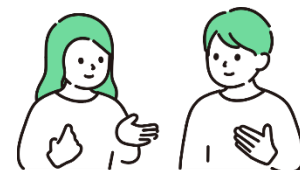
西 美有紀 氏 (一般社団法人草薙カルテッド)

登壇者

成田 光宏 氏 (特定非営利活動法人まちづくりかりや)

登壇者

佐藤 布武 氏 (名城大学・カリマチ会議)



3 設立概要説明

■ 刈谷駅周辺エリアプラットフォーム設立趣旨

設立の目的

刈谷駅周辺エリアプラットフォーム(通称、カリプラ)は、刈谷駅周辺において官民が連携して未来ビジョンを策定し、そのビジョンの実現に向けた活動を通じて、まちの回遊性や価値の向上を図り、地域の魅力を創出すること

エリアプラットフォームの役割

- 未来ビジョンの策定
- ビジョンの実現に向けた調査、検討及び事業の実施
- 刈谷駅周辺のまちづくりに関する情報共有と意見交換
- その他、先ほど述べた目的を達成するために必要なこと

■ エリアプラットフォームの規約 ※事前送付資料の規約をご確認ください。

(名称)

第1条 本会の名称を、刈谷駅周辺エリアプラットフォーム（以下「エリアプラットフォーム」という。）と称する。

(目的)

第2条 エリアプラットフォームは、刈谷駅周辺地域において官民が連携し、未来ビジョンを策定するとともに、その実現に向けた活動を通じて、まちの回遊性や価値の向上を図り、地域の魅力を創出することを目的とする。

(活動)

第3条 エリアプラットフォームは、前条の目的を達成するため、次に掲げる活動を行う。

1. 未来ビジョンの策定
2. 未来ビジョンの実現に向けた調査、検討及び事業の実施
3. 刈谷駅周辺におけるまちづくりに関する情報共有及び意見交換
4. その他、目的を達成するために必要なこと

(会員)

第4条 エリアプラットフォームは、本規約に賛同する次の会員により構成する。

1. 刈谷駅周辺地域のまちづくりに関わる民間事業者、地域団体、個人等
2. 刈谷市
3. 必要に応じて参加を認めるオブザーバー、アドバイザー等

(総会)

第5条 総会は会員で構成する。

- 2 総会は次に掲げる事項について決議する。
 1. 未来ビジョンの策定
 2. 規約の変更
 3. 分科会の設置
 4. その他、運営上必要な事項



■ エリアプラットフォームの規約 ※事前送付資料の規約をご確認ください。

(分科会)

- 第6条 エリアプラットフォームの活動を推進するため、分科会を設置する。
- 2 分科会は未来ビジョン及びその実現に向けた活動方針に基づき必要な活動を行う。
 - 3 分科会の活動方針・組織・運営等の事項は総会へ報告し、情報共有する。

(事務局)

第7条 エリアプラットフォームの事務局は、特定非営利活動法人まちづくりかりやに設置する。

(個人情報取扱)

- 第8条 事務局は、活動の運営上必要な範囲を除き、会員の個人情報を利用し、又は第三者に開示・提供してはならない。
ただし、次のいずれかに該当する場合はこの限りではない。
1. 法令に基づく場合
 2. 本人の同意がある場合、又は本人に提供する場合
 3. 個人の生命、身体又は財産の保護のため緊急の必要がある場合

(禁止行為)

- 第9条 会員は、エリアプラットフォームの運営にあたり、次の行為を行ってはならない。
1. エリアプラットフォームまたは分科会の運営を妨げる行為
 2. エリアプラットフォーム、他の会員又は第三者を誹謗中傷する行為
 3. エリアプラットフォーム、他の会員又は第三者の著作権、プライバシーその他の権利を侵害する行為、又はそのおそれのある行為

(会員資格の喪失)

- 第10条 会員が事務局へ退会届を提出したときは、当該会員は会員資格を喪失する。
- 2 次のいずれかに該当する場合、事務局は当該会員の資格を取り消すことができる。
 1. 本規約に違反し、又はエリアプラットフォームの信用を著しく損なったとき
 2. 第9条に掲げる行為を行ったとき
 3. 暴力団等反社会勢力と関係があることが判明したとき
 4. その他、エリアプラットフォームの運営に著しい支障を来し、会員として不相当と事務局が判断したとき

■ エリアプラットフォームの規約 ※事前送付資料の規約の補足をご確認ください。

規約の更新等

本規約は、刈谷駅周辺エリアプラットフォーム設立時点において規定するものです。今後の活動や対話を通じて、追加、更新、修正を行っていきます。

優先的に規定すること

① 会員区分と入会・退会のルールの明確化

エリアプラットフォームの自走、安定した運営を目指すため、会員区分の定義やエリアプラットフォームへの入会・退会のルールを明確にしていくことを予定しております。

② 会費(負担金)の規定

エリアプラットフォームの活動においては、分科会が中心となり、ビジョン実現に向けた活動を行います。そのため、運営費等の財源確保が必要となります。会費等の費用に関して、年会費の有無等を規定していく予定をしております。

③ 意思決定のルール

第5条において、総会で決議する事項を規定していますが、運営上の合意形成として必要となる基本的事項について規定していく予定をしております。

■ エリアプラットフォームの規約

質問事項のまとめ

刈谷駅周辺エリアプラットフォームへの参画にあたって、ご質問をいただきましたので、共有させていただきます。

質問内容	回答
「規約の追加・変更」はいつ頃を想定しておりますでしょうか？	今回の規約を基にしてエリアプラットフォーム立ち上げ、今後、全体のあり方については皆様とともに議論を行い進めていく予定です。その中で必要に応じて、規約を追加・変更し、運用していきたいと考えておりますが、来年度早々に改定することは予定しておりません。
当面は現規約で進める想定ということでしょうか？	
会費についての規定の適用はいつ頃を予定しておりますでしょうか？	今後、刈谷駅周辺でのまちづくり活動をエリアプラットフォームが支えていくにあたり、会費等のあり方を検討する予定です。会費の有無について皆様と協議し、検討したいと考えております。そのため、金額もまだ決定しておりません。
会費の金額はいくら程度を想定しておりますでしょうか？	

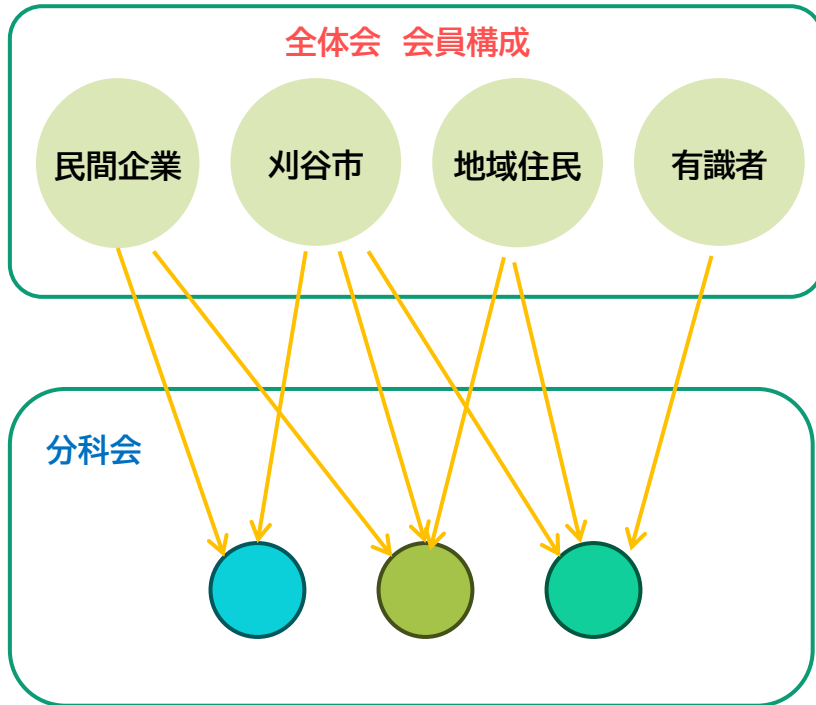
■ エリアプラットフォームの構成

エリアプラットフォームの体制

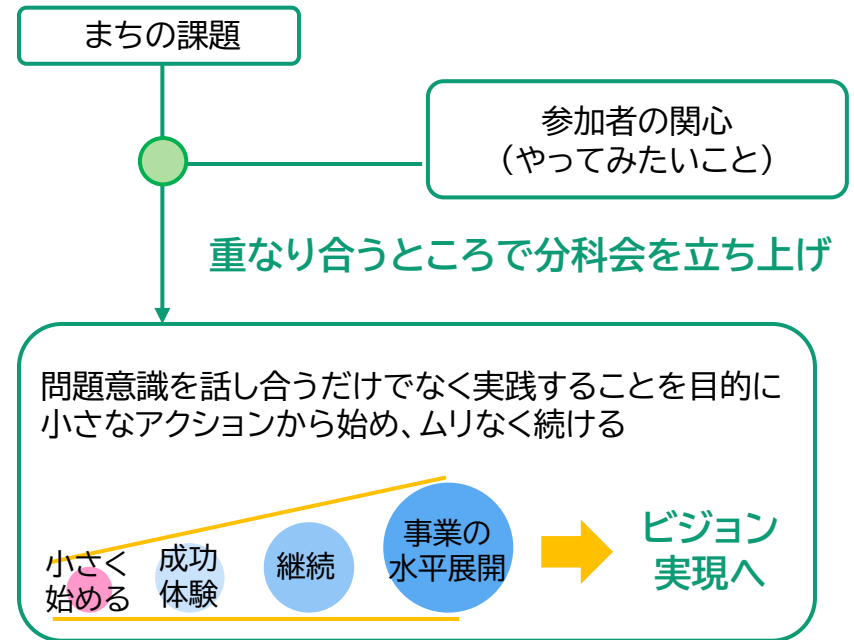
全体会 情報共有や全体の方向性を協議する場

分科会 共通の関心を持つ人が集まり実践をする場

全体会と分科会の関係



分科会の活動



■ エリアプラットフォームの構成

分科会の役割

同じような興味・関心を持つメンバーが集まり、まちづくりの実践部隊として、やりたい・やってみたい活動を通して、まちに新たな価値を生み出してください。

分科会構成イメージ

課題 (事前に抽出したうえで、全体会の準備会で検討したもの)

(課題解決のために)
やること

(全体会で頭出ししたうえで、分科会の会議で具体的に検討)

構成員 (目的ごとにやりたい人が集まる)
(対象) (キーパーソンの発掘は心がける)

**エリア
拠点** (「課題解決のためにやること」を
前提に考えて決める)

具体的な活動内容(プロジェクト) (上記の項目を検討の上で、実際に何を行うか決める)

スケジュール (内容が決まった段階で決める)→

基本プラン

- ・第1回: やることを検討
- ・第2回: 活動内容の検討(アクション)
- ・(可能ならば社会実験の開催)

課題 ふりかえりを行った上で抽出

刈谷駅周辺エリアプラットフォーム未来ビジョン(骨子)

1 にぎわいを生む仕掛けづくり

- まちなかの回遊と消費の向上
- 情報発信の充実
- ターゲットを絞った取組で集客性の向上

など

2 憩いと滞在を誘う空間創出

- あらゆる世代や属性が利用できる憩いの空間づくり
- 滞在時間を延ばす魅力的な居場所づくり
- 子どもの遊び場づくり

など

3 移動を快適にする空間の創出とモビリティ強化

- 歩いて楽しい歩行者優先の空間整備
- 新たなモビリティによる移動の利便性確保
- 混雑や交錯の緩和

など

4 安全・安心な環境の確保

- 障がいのある方でも安心して利用できる環境
- 誰もが安心して歩けるまち
- 災害時の避難動線の確保

など